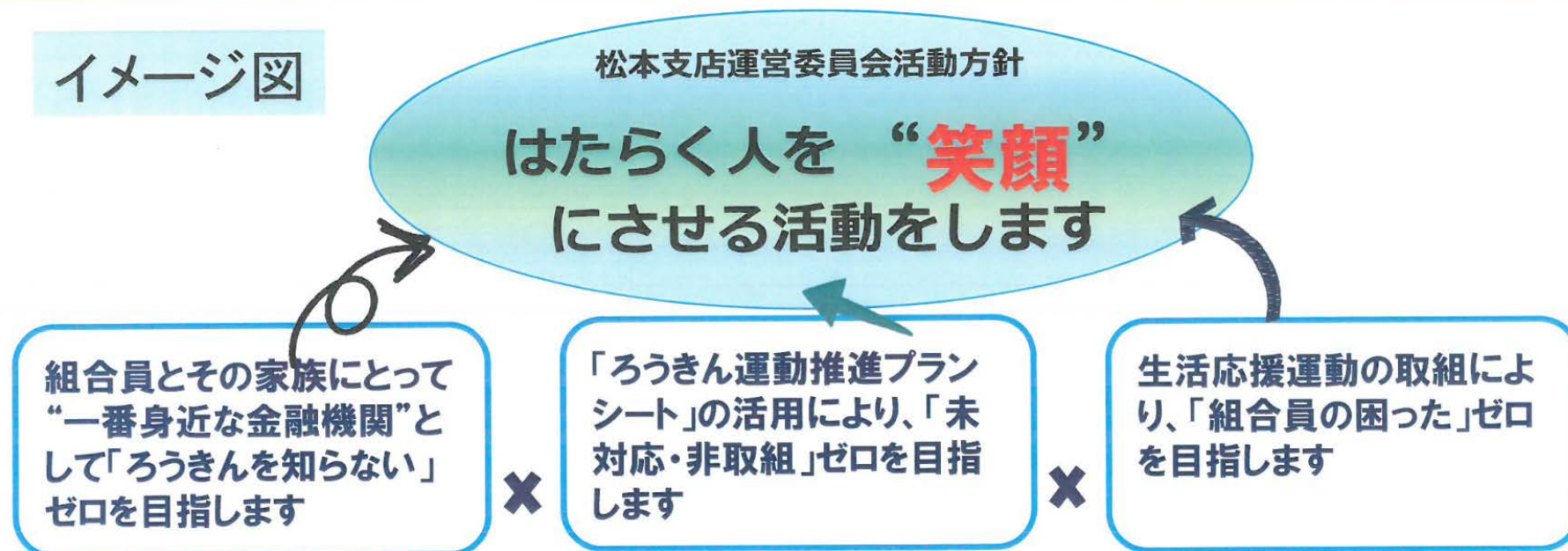


イメージ図



サブスローガン 「3つの0(ゼロ)」を目指す取組み

では、「3つの0(ゼロ)」をどうやって取組むのか？

松本支店運営委員会は、2019年度運営委員会活動計画(案)を運営委員22名全員で考え、この地域にはたらく人の想いに寄り添い、運営委員会活動方針に結びつく具体的活動計画を、松本支店運営委員会が活性化できる5つのプロジェクトに区分し、具体的な取組み項目を掲げ、

運営委員×会員役員×ろうきん職員がチームワークを築きながら実践していきます。

サブスローガン 「3つの0(ゼロ)」を目指す取組み

組合員とその家族にとって“一番身近な金融機関”
として「ろうきんを知らない」ゼロを目指します

「ろうきん運動推進プランシート(※)」の活用により、
「未対応・非取組」ゼロを目指します

生活応援運動の取組により、「組合員の困った」ゼロ
を目指します

運営委員×会員役員×ろうきん職員と協働した取組み



5つのプロジェクトに基づく具体的な活動計画(案)

運営委員会活性化プロジェクト

運営委員会をミーティング(意見交換)形式を導入します

運営委員会テーマを策定し、年間3回はミーティング(意見交換)形式により、運営委員の皆さんより会員取組み事例や考え方を共有化の場を設定していきます

見える化プロジェクト

運営委員会ニュース定期発行に取組みます

運営委員によるおススメ情報コーナー(継続)と会員取組み事例掲示板コーナー(新設)による情報共有化に取組みます

親子応援プロジェクト

運営委員会自主活動による子育て世代応援活動に取組みます

未来のこどもたちとその家族を応援するため、少年サッカー大会や親子アニメ祭りを開催していきます

ろうきんファンを増やすプロジェクト

組合員困った0(ゼロ)プロジェクト

生活応援運動の展開のためプランシート(※)を活用します

全運営委員会委員でプランシート(※)策定と計画的な生活応援活動に取組みます

セミナー・説明会・学習会等を開催し、情報提供に取組みます

会員へろうきん職員を呼んでいただき、タイムリーな情報提供と共有化に取組みます

会員を知る活動を通じた運営委員との意見交換を実施します

運営委員とろうきん職員が会員(組合)を知る活動(≡組合の課題や悩みを知る活動)と意見交換を通じて、組合員に寄り添った最良な提案に取組みます

